

高齢者の生活を支える人たちに話を聞きました



移動の自由度が高く、タクシーよりも安いのが特徴。地域住民の生活を支える足として活躍しています

地域の足デマンドタクシー

運転できない人たちの足として、路線バスとタクシーの中間的な位置づけで始まったのがデマンド型乗合タクシー。予約した人の自宅から、市が指定する乗降場所まで乗り合いで移動する交通手段です。

現在は、市内5地区で運行。通院や買い物など、暮らしを支える身近な生活交通手段として着実に広がっています。

東和町錦織地区では令和2年から運行を開始。運営している錦織地域振興会の猪股良雄さんは「高齢者を中心に少しずつ利用者が増



錦織地域振興会 会長
猪股 良雄さん

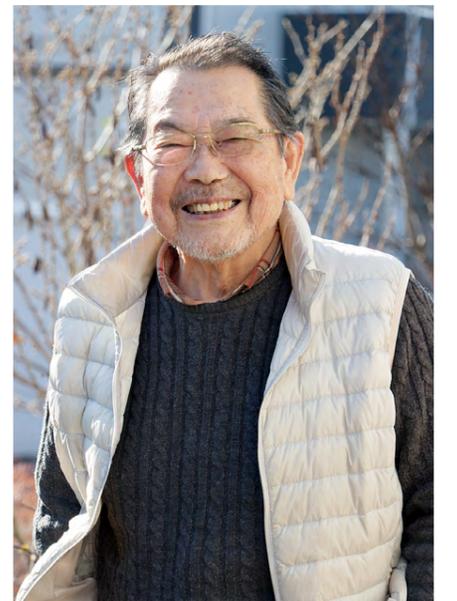
え、小学生も含めて1カ月に延べ140人程が利用しています。高齢者が買い物に利用することが多くなってきたので、便利で助かっていると好評です」と手応えを口にします。

地域内の公共交通の充実が、単に移動手段の確保だけが目的ではありません。外出しやすい環境を整備することで、社会参加や生きがいを生み出すほか、地域経済の活性化も期待できます。

「高齢者世帯の増加に伴い、公共交通の重要性は今後さらに高くなっていくと思います。便利で手軽に利用できて、地域に愛される交通手段として運行していきたいです」と、生活しやすい地域社会の実現を目指します。

悲しい事故を防ぐため 全ての人に「思いやり」を

昨年、高齢を理由に66年間の運転歴に終止符を打った87歳の岡部安浩さん。日常生活が不便になることを覚悟の上で運転免許を返納しました。そこには家族の思いと、岡部さん自身の決意と願いが込められていました。



迫り場
やすひろ
岡部 安浩さん

家族の説得で返納を決意

妻と子どもにも、運転中に脇見することが多くなってきたから運転をやめた方がいいと言われたので免許を返納しました。

昨年の夏に、交通事故を起こしてしまったんです。その時に、反応が鈍ってるんだなと自覚しました。それに、交通ルールを守らない人がいたり、子どもが急に飛び出してきたりしたときなど、予想外の動きに瞬時に対応できるか不安になりました。

高齢者講習会でもほぼ満点だったので、まだまだ自信はありますし、今でも運転を諦めきれない気持ちにはありますが、事故を起こし

てからでは遅いという家族の説得を受け入れて返納を決断しました。返納して市民バスの無料券をもらったので、先日乗ってみました。この機会に、バスでいろんな場所に行ってみようと思います。

使いやすい移動手段の充実を

今は妻が運転できるので、いつでも買い物や病院に行くことができますが、数年後には妻も運転できなくなると思います。最近では宅配サービスも充実してきましたが、今後さらに高齢世帯が増えると思うので、通院や買い物に行きやすくなるような移動手段がもっと充実すると助かりますね。



お客さんは「近くにお店がないからとても助かってるんだよ」と笑顔で買い物をしていました

— 免許返納者を支援 —

市は、運転免許を自主返納した人への支援として、市民バスの1年間無料乗車券「あしがるくん」を交付しています。詳細は市公式ホームページをご覧ください。



市公式HP「運転免許自主返納支援事業」
【問い合わせ】市民生活部市民生活課
☎0220(58)2118

「思いやり」で事故のないまちに

車は便利でなかなか手放せませんが、運転は常に危険と隣り合わせだということを忘れないでください。そして、それは高齢者に限ったことではありません。取り返しのつかない交通事故を起こしてしまつたら、数えきれないほど多くの人を不幸にします。交通事故をなくすためには、全ての人が全ての人に対して思いやりの気持ちを持つことが大切だと思います。

高齢者が加害者ではなく被害者になる交通事故も後を断ちません。思いやりの気持ちで、悲しい交通事故がなくなることを願っています。

たが、お客さんからのリクエストで、今は乳製品や加工食品も販売しています。お客さんはかなり減りましたが、必要としてくれるので続けていきます。東日本大震災後は、南三陸町から移住してきた人たちに、新鮮な海産物が買えるって喜んでもらえるので、こつちもうれしくなりますね」とやりがいを口にします。

「お客さんと会って会話するのも楽しいし、笑顔に会えると元気をもらえるから40年も続けられたと思います。だから、自分も食品とかを販売するだけではなく、元気も一緒に届けたいと思っています。いつまで続けられるかは分かりませんが、これからも優しい笑顔で応えてくれました。



丸満水産
千葉 満さん

地域へ出向く移動販売

運転免許がない人や、遠くまで運転するのが難しい人たちにとって、生活の助けとなるのが移動販売です。約40年近く津山地域などで移動販売をしている千葉満さんは「昔は人が多かったけど、今は3分の1くらいになって、高齢者だけの世帯もかなり多くなってきてるね」と地域の現状を話します。



丸満水産
千葉 満さん